

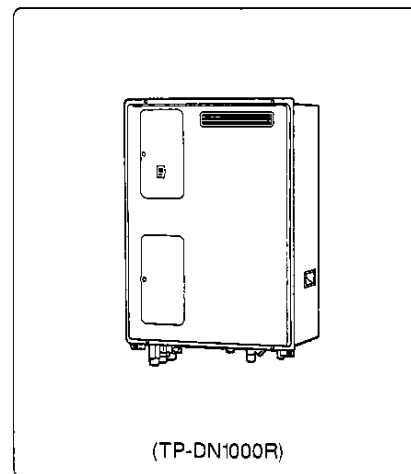
# 暖房専用熱源機

## 取扱説明書

大阪ガス機器コード	型 式 名	B L 品番	機能
44-762	TP-DN1000R	XS-106RSA-W	2 温度タイプ
44-763	TP-DN1500R	XS-156RSA-W	

このたびは暖房専用熱源機をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき十分理解したうえで正しくご使用ください。
- 別添の保証書とともに、この取扱説明書をいつでもご覧になれるところへ大切に保管してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。その際、機器本体の銘板をご覧のうえ、型式名・製造年月をお知らせください。



# 機能と特長

■最大暖房能力は17.4kW(15,000kcal/h)(TP-DN1500R)、11.6kW(10,000kcal/h)(TP-DN1000R)で多室暖房に最適です。

■温水利用でお部屋の空気を汚さない快適暖房。

■機器の点火・消火は、ファンコンベクター等で室内より操作できます。

■暖房水が少なくなると自動で補給する自動補給機能付。

# もくじ

・安全に正しくお使いいただくために	3
・必ずお守りください	4

・各部の名前と参照ページ	9
機器本体	9
暖房システム図	10
・はじめて使うとき	11
・暖房のしかた	12
放熱器の運転	12
床暖房リモコン(Dユカコントローラ)の運転	13

使  
い  
か  
た

・故障かな?	14
こんな時?故障ではありません。	14
こんな時?調べるところ・・・	15

故  
障  
か  
な  
?

・凍結による破損予防	16
・点検とお手入れ	18
・寸法図	20
・仕様	21
・アフターサービスについて	22

点  
検  
・  
手  
入  
れ  
な  
ど

# 安全に正しくお使いいただくために

## 表示について

製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

### ⚠ 危険

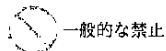
この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じる場合が想定されることを示しています。

### ⚠ 警告

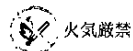
この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合を示しています。

### ⚠ 注意

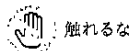
この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性が想定される場合、および物的損害のみの発生が想定される場合を示しています。



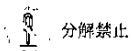
一般的な禁止



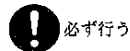
火気厳禁



触れるな



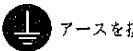
分解禁止



必ず行う



電源プラグを抜く



アースを接続せよ

### お願い

ご使用になるときに、よく理解していただきたい内容を示しています。

### 一口メモ

知っておいて欲しい内容を示しています。

(〇〇ページ)

本文中の( )内のページは参照ページを示しています。

## 機器本体の表示について

### やけど注意

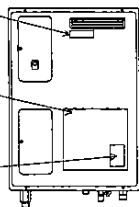
排気口や周囲が高温になるため排気口付近にやけど注意を表示しています。

### 使用上の注意

使用上の注意について表示しています。

### 定格銘板

型式名・使用ガスの種類・製造年月・製造事業者等を表示しています。



# 必ずお守りください

安全に正しくお使いいただくために、この項は必ずお読みください。

## ⚠ 危険

### ■屋外用ガス機器

- この機器は屋外用ですので絶対に屋内に設置しない。不完全燃焼を起こし大変危険です。

## ⚠ 警告

### ■機器設置（および付帯工事）

- この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって屋内状態にしない。また、排気口の前方に物を置いたり、設置後機器を波板などで囲いをしない。不完全燃焼の原因や火災のおそれがあります。
- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。設置工事に不備があると事故の原因となります。



禁止



### ■ガス漏れ時の処置

- ガス漏れに気づいたときは全ての処置が終わるまでの間、絶対に火をつけたり電気機器（換気扇その他）のスイッチの「入」・「切」や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない。
- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- ②お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へ連絡する。



火気厳禁

### ■使用ガス・使用電源について

- 銘板（機器正面右下に貼付）に表示してあるガス（ガスグループ）および電源（電圧・周波数）以外では使用しない。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼および爆発点火の原因となります。
- この機器はAC100V、50/60Hz共用です。お宅の電源の電圧と周波数が一致しているか確かめください。
- 転居されたときにも、供給ガスの種類と機器銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

[注] 〇部分を確認してください。



ガス種・電源を確認

例) 9.6・8→1996年8月の製造

### ■火災予防

#### 【可燃物に注意】

- 機器および排気口の周囲に燃えやすいものを置かない。火災の原因となります。
- 排気口は洗濯物などをおおわない。不完全燃焼の原因となります。

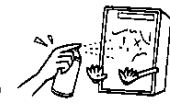


#### 【スプレー缶厳禁】

- 機器の周囲にスプレー缶を置かない。熱でスプレー缶の圧力が上がり爆発のおそれがあります。

#### 【引火のおそれがあるものの使用禁止】

- 機器の周囲ではガソリン、ベンジン、スプレーなど引火のおそれのあるものを使用しない。引火・爆発の原因となるおそれがあります。



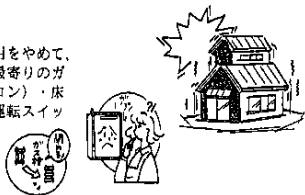
禁止

# 必ずお守りください

## △警告

### ■異常時の処置

- 万一、異常な燃焼、臭気、異常音を感じたときはすぐ使用をやめて、ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。温水温度リモコン（暖房リモコン）・床暖房リモコン（Dユカコントローラ）および端末機器の運転スイッチも「切」にしてください。
- 地震、火災などの緊急のときは使用をやめ、ガス栓を閉める。



## △注意

### ■用途についての注意

- 暖房以外の用途には使用しない。思わぬ事故の原因となることがあります。

### ■やけどに注意

- 機器の使用時、または使用後しばらくは排気口とその周辺には絶対に手で触れたりしない。高温になっていますので、やけどの危険性があります。特に小さなお子様のおられるご家庭ではご注意ください。



## ○お願い

### ■市販の補助用具について

- 事故防止のため、この機器の純正部品以外は使用しないでください。

### ■凍結についての注意

- 冬期には機器内の水が凍って機器が破損することがありますので凍結のおそれがあるときは16ページの「凍結による破損予防」にしたがって処置をしてください。

### ■凍結したとき

- 凍結した場合は、使用しないでください。
- 凍結したまま使用すると、機器や配管が破損することがあります。
- 機器や配管が損傷しますと高額の修理費がかかります。（有料）
- 再使用の場合は、凍結がとけた後、機器および配管から水漏れがないことを確認後、「11ページ「はじめて使うとき」の取以下の操作を行ってください。



### ■用途についての注意

- 本製品は家庭用ですので業務用にお使いにならないでください。著しく寿命が短くなります。

### ■別売の温水温度リモコン（暖房リモコン）について

- リモコンは、分解しないでください。誤動作や故障の原因となります。
- リモコンには、水をかけないでください。
- リモコンは、子供がいたずらしないように注意してください。

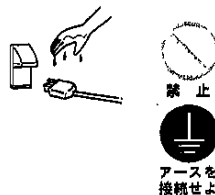
## ○お願い

### ■日常の点検・お手入れ

- 日常の点検、お手入れをしてください。（詳しくは18ページをご覧ください。）
- 故障または破損したと思われるときは使用しないでください。このとき、ご自分で修理なさらずお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。

### ■電気事故防止

- 電源プラグは、濡れた手で絶対にさわらないでください。感電するおそれがあります。
- 電源プラグの差し込みは確実に行ってください。プラグにほりかが付着していたり、差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。
- 電源コードを引っばってプラグを抜かないでください。コードを引っばると断線して発熱や発火の原因となることがあります。
- この機器は、接地工事（アース）が必要ですので確認してください。



### ■雷が発生しているときの注意

- 激しい雷により、一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。電源プラグをコンセントから抜きますと損傷を防止できます。



### ■雷が鳴った後、機器が作動しないとき

- 落雷の際、暖房運転ができなくなった場合は機器内の漏電リレーが作動したことが考えられます。このようなときには、電源プラグを一度コンセントから抜き、再度差し込んでください。それでも使用できないときはお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。

### ■停電時や電源プラグを抜いたとき

- この機器は停電時や電源プラグを抜いたときは使用できません。
- 再通電したときは、別売の温水温度リモコン；49-146（暖房リモコン；T P-F H R O 5）・床暖房リモコン（Dユカコントローラ）を取付けているお宅では、それぞれの設定を行い、表示を確認した後ご使用ください。

### ■長期間使用しない場合

- 凍結による事故を防止するために、機器内の水抜きを行ってください。（不凍液を使用している場合は、暖房側の水抜きを行う必要はありません。）



### ■外出、就寝前のガス栓確認

- お出かけやおやすみになるときは、ガス栓を閉めてください。



### ■ガス事故防止

- 点火消火の確認  
使用時の点火、使用後の消火の他、使用中も正常に燃焼していることを確認してください。

# 必ずお守りください

## お願い 設置状態の確認

### ■可燃物との離隔距離

- 機器を設置する場所の周囲の壁、天井などが防火上安全なものであるか確認し、可燃性の部分から十分離して設置してください。  
(わからないときは販売店または、最寄りのガス会社に確認してください。)

### ■設置場所について

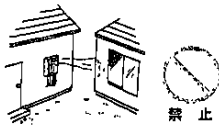
- 設置場所をお決めになるときは近隣の家が騒音（燃焼音、燃焼用送風機、ポンプ回転音）で迷惑にならない場所に設置してください。（工事する方とよく相談してください。）
- 足場などを組まなければメンテナンスができない高所などに設置しないでください。メンテナンスをお断りすることがあります。

### ■給排気について

- 機器は給気・排気が十分できる場所に設置してください。給排気が不十分な場所に設置すると不完全燃焼の原因となり危険です。

### ■排気ガス

- 排気ガスが直接建物の外壁やアルミサッシなどに当たらないよう、施工してください。外壁が変色したり、アルミサッシが腐食したりするおそれがあります。
- 排気口からの排気ガスによって、加熱されて困るもの（危険物・植物・ペットなど）を置かないでください。



### ■塩害

- 海岸近くに設置するときは、潮風にさらされる場所をさけてください。

### ■ほこり

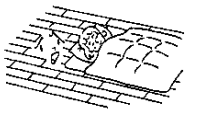
- 砂や油煙、ペットの毛などのほこりの立ちやすい場所には設置しないでください。ほこりが給気口をふさいだり、燃焼用の送風機の性能を低下させ、不完全燃焼の原因となります。



## 警告-床暖房についての注意

### ■やけどに注意

- 長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります。  
<次のような方は特に注意>
  - ・お子様
  - ・お年寄り
  - ・深酒、疲労の激しい方
  - ・皮膚の弱い方
  - ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。低温やけどの原因となります。



### ■火災予防

- 床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災の恐れがあります。



## 警告-床暖房についての注意

### ■床についての注意

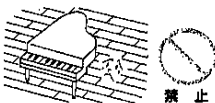
- 床暖房を設置している床面に、突起物（釘・面びよう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因となります。



## 注意-床暖房についての注意

### ■床についての注意

- 床に水などがこぼれたら速やかに拭きとる。床面に水、薬品、しょう油などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください。
- 家具などを直接床に置かない。床暖房の上に、調理品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生する恐れがあります。
- 重いものはそのまま置かない。ピアノなど重量物にはパットなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れの恐れがあります。
- 床へは衝撃を加えない。床が破損し、水漏れの恐れがあります。
- 床仕上材の上に敷きものを敷かない。木質フローリングをお使いの場合、カーベットの敷きものを敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。
- ホットカーベットの併用はしない。床仕上材が変形、変色する恐れがあります。



### ■用途についての注意

- 床暖房を他の目的に使用しない。特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。



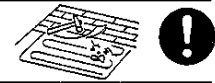
### ■カーベットの張替えについて

- 張替えするには床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように両面接着テープがリッパーにて固定するようにしてください。釘あるいはびようで固定するのは避けてください。また、交換を考えて、全面接着することは避けてください。



### ■カーベット以外のものの張替えについて

- 仕上材を張替える場合には、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にご相談ください。

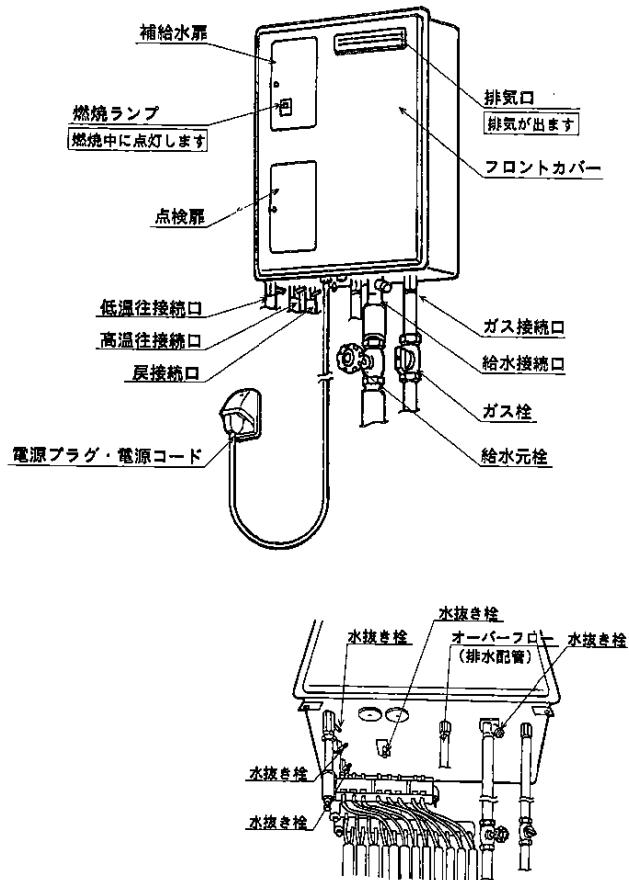


### ■床下防腐処理について

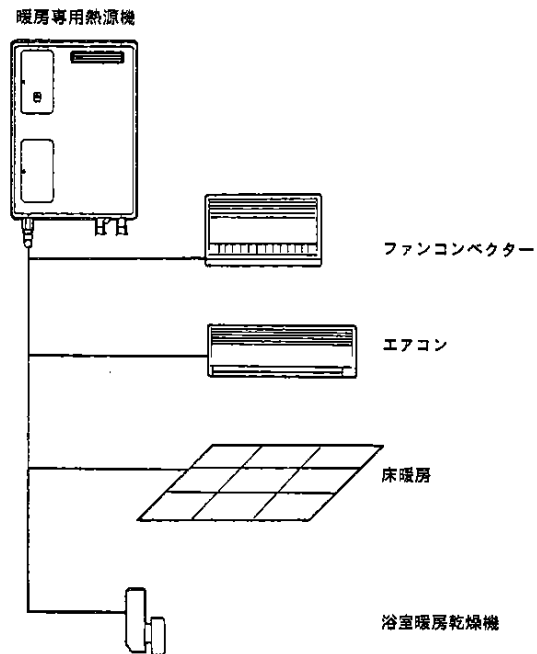
- 床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので、注意してください。

# 各部の名前と参照ページ

## 機器本体



## 暖房システム図



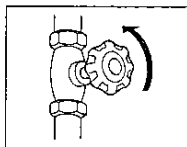
各部の名前と参照ページ

# はじめて使うとき

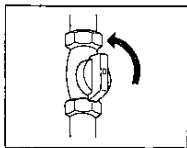
## 次の確認と準備が必要です

機器および機器周辺の点検・確認を行ってください。(18ページ)

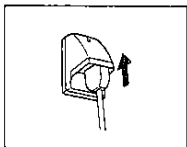
- 1** 自動補給水を行うために  
給水元栓を全開にします



- 2** ガス栓を全開にします



- 3** 電源プラグを差し込みます



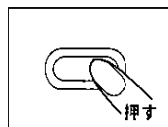
# 暖房のしかた

## 放熱器の運転

●放熱器の操作はそれぞれの取扱説明書に従ってください。

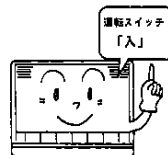
〈ファンコンベクターの場合〉

- 1** 暖房運転を開始する

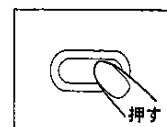


放熱器の運転スイッチを「入」にする

しばらくしてファンが回り暖かい空気が出てきます。



- 2** 暖房運転を停止する



放熱器の運転スイッチを「切」にする

放熱器の暖房運転が停止します。



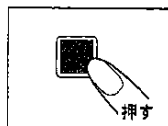
## お願い

- ・別売の温水温度リモコン; 49-146 (暖房リモコン; TP-FHR05) を取り付けているお宅では、温水温度リモコン; 48-146 (暖房リモコン; TP-FHR05) の取扱説明書をご覧ください。
- ・その他の放熱器 (エアコン、浴室乾燥機等) を使う場合はそれぞれの取扱説明書に従ってください。

## 床暖房リモコン（Dユカコントローラ）の運転

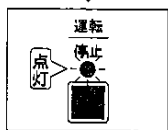
●床暖房リモコン（Dユカコントローラ）の操作は取扱説明書に従ってください。

### 1 床暖房運転を開始する

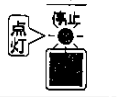


押す

床暖房リモコン（Dユカコントローラ）の運転スイッチを「入」にする



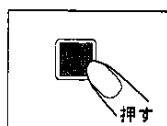
運転



停止

・運転/停止ランプが点灯します。  
・床暖房運転が開始します。

### 2 床暖房運転を停止する



押す

床暖房リモコン（Dユカコントローラ）の運転スイッチを「切」にする



運転



停止

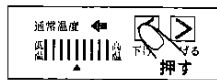
・運転/停止ランプが消灯します。  
・床暖房運転が停止します。

＜温度設定のしかた＞ 床暖房リモコン（Dユカコントローラ）の温度設定スイッチを押し、お好みの温度に設定する。



設定温度表示は、1回押すごとに1段階増えます。

- ・▲マークは中間設定の目印です。
- ・9段階設定可能です。



設定温度表示は、1回押すごとに1段階減ります。

### お願い

・使い始めや温度設定の変更を行ったときは、設定温度になるまで時間がかかります。

## 故障かな？

### こんな時？

### 故障ではありません

寒い日に排気口から白い湯気が出る

冬に、吐く息が白いのと同じように、排気ガスの中の水蒸気が白く見えます。

冬期など寒いときポンプが自動的に回る

凍結予防のため、ポンプが自動的に動きます。

冬期、暖房を使っていないのに機器が燃焼する

暖房回路が凍結予防のため、一定温度以下に外気温が下がると機器が自動的に燃焼しますので、異常ではありません。

給水側の水抜き栓から水が漏れる

給水側の水抜き栓は、圧力逃がし弁をかねています。水圧を逃がすために、水が出る場合があります。

床面の温度がなかなか暖まらない

床面の暖まりぐあいには仕上材の種類や外気温などによって変化し暖房感が得られるようになるには（木質フローリング、カーペットの場合約30分～1時間）（畳、タイル、天然石などの場合約1時間～2時間）予熱時間が必要です。別売品の温水温度リモコン：49-146（暖房リモコン；TP-FHR05）・床暖房リモコン（Dユカコントローラ）を取り付けているお宅では、あらかじめタイマー運転を設定してご使用ください。（設定方法はそれぞれの取扱説明書をご確認ください。）

床面の暖かさが場所によって少し違う

床暖房はパイプ内に温水を循環させて床を暖めており、温水の流れているところとそうでないところでは床面の温度に若干の差が発生しますが異常ではありません。

床面の足触りが場所によって少し違う

カーペットや防音フローリングなど、やわらかい仕上材では、床暖房の固定部分や温水接触部などのため、床面の足触りがかたく感じられることがありますが、異常ではありません。

床暖房使用中に音がする

床暖房を使用しますと、極まれに床面に音がかかる場合があります。これは、床暖房の熱によって、床暖房部材および仕上材など床の構造物が膨張・伸縮し、その際に発生するものであり異常ではありません。

クッションフロアが部分的に変色している

床仕上材がクッションフロアシートの場合、長期間ご使用になりますと、床表面にちりなどが付着して、変色したように見えることがありますが、異常ではありません。薄めた中性洗剤を含ませた布で拭くと汚れは目立たなくなります。



こんな時？

調べるところ・・・

暖房がきかない  
(ききが悪い)

- ガス栓が全開になっていますか？ (11ページ)
- 放熱器の温度設定は適切ですか？

機器の燃焼ランプが点灯  
しない(運転しない)

- 電源プラグがコンセントにしっかり差し  
込まれていますか？ (11ページ)
- 停電していませんか？ (6ページ)
- ガス栓が全開になっていますか？ (11ページ)
- 凍結していませんか？ (17ページ)

\*ガス栓が全開であることを確認後、放熱器の運転  
スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にして  
ください。

運転中に機器から異常音  
が聞こえる

点検を依頼してください。

それ  
でも  
サ  
カ  
ビ  
ス  
を  
い  
お  
き  
し

●別売品の温水温度リモコン；49-146（暖房リモコン；TP-FHR05）を取り付けているお宅では、機器に不具合が生じたときは、故障原因に応じて画面にアラーム番号が点滅表示し、自動的に運転が停止します。詳しい説明はリモコンの取扱説明書の“アラーム表示について”または“修理を依頼される前”をお読みになり、処置を行ってください。

安全装置の種類とその働き

●この機器には次の様な安全装置が組み込まれています。

- 立消え安全装置...バーナーが正常に燃焼しないと作動し、ガスを自動的に停止します。(フレームロッド方式)
- 空だき安全装置...熱交換器が空だきしたときに作動し、燃焼を自動的に停止します。(バイメタル式)
- 過圧防止安全装置...機器内の水通路内部の圧力が異常に高くなったとき作動し、(スプリング式) 圧力を水通路外に逃がします。
- 過熱防止装置...機器内部の雰囲気温度が異常に高くなったとき作動し、燃焼を自動的に停止します。(湿度ヒューズ)
- 漏電安全装置...万一漏電した場合、電源を「OFF」にする装置です。(漏電リレー)
- 送風検知装置...燃焼用ファンモーターが正常に回転しないと作動し、燃焼を自動的に停止します。(回転検知方式)
- 凍結予防装置...機器内の雰囲気温度が低下すると作動、機器内の凍結を予防し(電気ヒーター+暖房低溫燃焼運転) ます。
- 誘導雷保護装置...雷等による一時的な過電流・過電圧が発生した場合、電子部品を保護します。(サージアブソーバー)
- 空だき防止装置...低水位になると自動的に暖房水を補給しますが、万一補給しない場合は、自動的に運転を停止します。

<安全装置が作動したときの処理方法>

・ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。  
温水温度リモコン（暖房リモコン）・床暖房リモコン（Dユカコントローラ）および末端機器の運転スイッチも「切」にしてください。

# 凍結による破損予防

機器や配管が凍結すると、暖房ができないばかりでなく、水漏れの原因となります。

凍結予防装置による方法

・この機器には、気温が下がってくると、自動的に暖房タンク内の水（湯）を循環して暖房低溫燃焼を行い、機器内や暖房配管の凍結を予防する凍結予防装置がついています。通常は機器及び放熱器の電源プラグをコンセントに差し込まれた状態にし、ガス栓を開けておいてください。

- ・電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確かめる
- ・ガス栓が全開の事を確かめる



お願い

- ・方法は各放熱器によって異なります。再使用のしかたも含め、放熱器の取扱説明書をご覧ください。
- ・電源プラグがコンセントから抜かれていると作動しませんのでご注意ください。
- ・この方法では、機器内の凍結は予防できても配管は凍結することがありますので、必ず保温材を巻くなどの措置をしてください。

不凍液による方法

- ・寒冷地では、不凍液を使用してください。適正濃度を保つために1年に一度は、不凍液濃度の点検をお買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にお申しつてください。
- ・暖房システムの凍結予防のために指定された不凍液を使用してください。指定以外の不凍液は、機器に悪い影響を与える場合がありますので、使用しないでください。
- ・不凍液の取扱いについては、不凍液の取扱説明書に記載してある方法で正しく使用してください。

## 機器内の水を抜く方法（長期不在のとき）

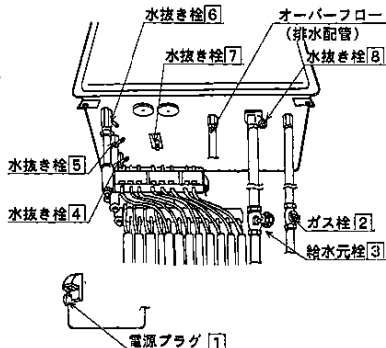
長期不在等で家の電気ブレーカーを「切」にする場合や電源プラグを抜く場合には、この水抜き凍結予防方法によります。

- ①電源プラグ①を抜きます。
- ②ガス栓②を閉めます。
- ③給水元栓③を閉めます。
- ④水抜き栓④⑤⑥⑦⑧を左に回して開きます。

・以上の操作で機器内の水は排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

## 再使用する場合

- ①水抜き栓④⑤⑥⑦⑧を閉めます。
  - ②給水元栓③を開けます。
  - ③ガス栓②を開けます。
  - ④電源プラグ①をコンセントへ差し込みます。
- ・暖房循環回路に不凍液を使用している場合は、水抜きを行う必要はありません。



## お願い

- ・機器内の水抜きを行った場合は、再び使用するときに水張り作業が必要です。不明な点は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。
- ・水抜き栓は、元通りに確実に閉めてください。閉めかたが不十分であったり閉め忘れたりするとそこから水漏れします。
- ・水抜き栓の閉め忘れなどによる水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用は、お客様の負担となります。

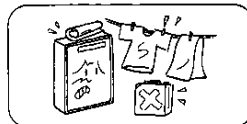
## 凍結したときは

- ・凍結した場合は、ガス栓・給水元栓を閉め、使用しないでください。
- 凍結したまま使用しますと、機器や配管が破損することがあります。
- ・凍結が解けたあと、水漏れがないことを確認のうえ、ご使用ください。
- ・取扱説明書に従った凍結予防の処置をせずに機器や配管が破損しますと高額な修理費用（有料）がかかる場合があります。
- ・機器や配管が破損し、水漏れで壁を汚したり、階下を濡らした場合の修理・補修費用は、お客様の負担となります。

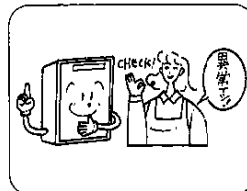
## 点検とお手入れ

安全にお使いいただけるように、点検と手入れは定期的に行いましょう。

## 点検



- 機器の周りや排気口のそばに燃えやすいものはありますか？



- 運転中に機器から異常（異常音、排気に不快な臭い、目にしみるなど）がありませんか？
- 機器の外観に異常がありませんか？
- 機器や配管よりガスの臭気がありませんか？
- 機器や配管より水漏れはありませんか？
- 水漏れは、機器の故障だけでなく、お隣や階下の方にも多大な迷惑をかけます。
- 排気口が積雪や屋根から落ちた雪により閉塞されていませんか？
- 排気口が閉塞されていると機器が不完全燃焼することがあります。積雪時には排気口の点検、除雪を行ってください。屋根から落ちた雪が排気口を閉塞する恐れがある場合は、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。

## お手入れ

給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜いて機器が冷えてから行ってください。  
フロントカバーを外したり、別売の温水温度リモコン；49-146（暖房リモコン；T P-FHR05）などを分解したりしないでください。  
お手入れの際、指先には十分注意してください。



分解禁止

機器本体及びリモコン 汚れは水をつけた布をかたく絞り、軽く拭きとってください。

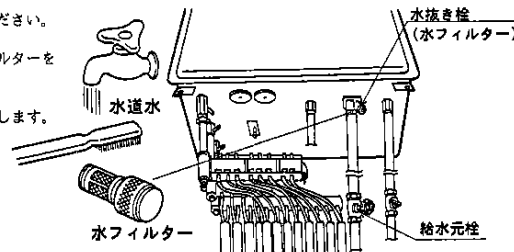


- ・シンナー・ベンジンなどは使わないでください。
- 変形する場合があります。

## 給水側水フィルターのお手入れは

つぎの要領で定期的に行ってください。

- (1) 給水元栓を閉めます。
- (2) 給水接続口にある水フィルターを外します。
- (3) 水フィルターを洗います。
- (4) 水フィルターをもとに戻します。



### 点検・手入れ後の確認

- 点検・お手入れの後は、機器が正常に作動するか確認してください。万一、異常な燃焼・臭気・異常音を感じられたときは、使用を中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店または、最寄りのガス会社へご連絡ください。



### 定期点検のおすすめ

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にご相談ください。

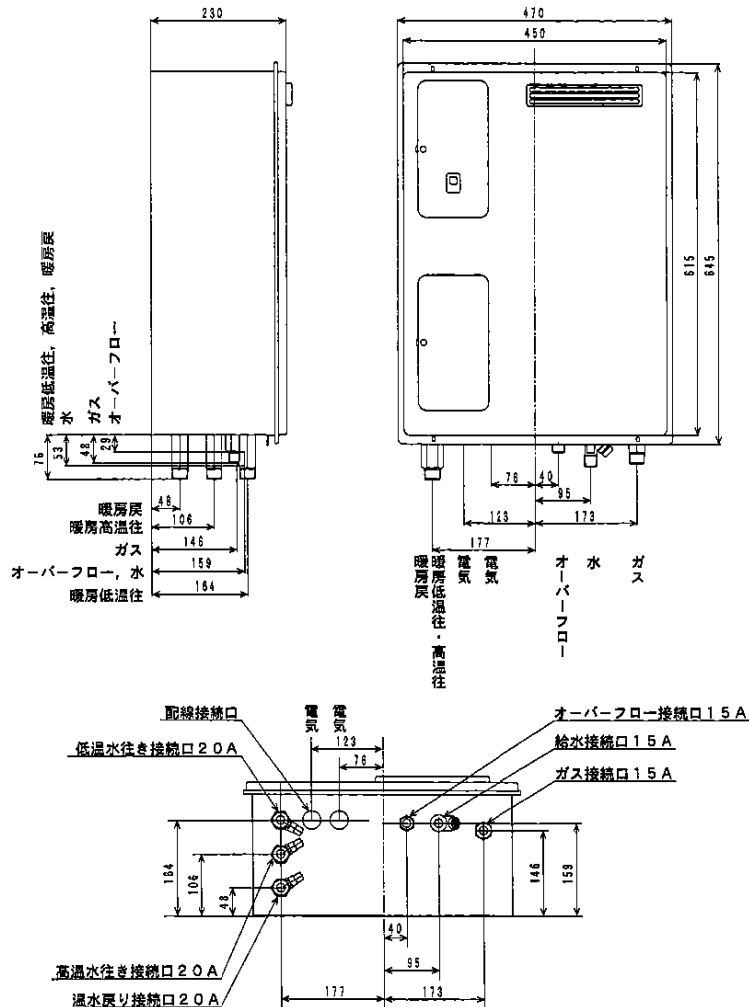
### 暖房水の補給について

- 機器の暖房水は蒸発などにより減少しますと自動的に補給されます。給水元栓は開いたままにしておいてください。
- 断水時及び配管からの水漏れなどにより、暖房水が一定量以下になると、安全装置が働き暖房運転を停止します。
- 万一、機器や放熱器から水が漏れたときは給水元栓を閉め、暖房水の補給を停止してください。その後、お買い上げの販売店または、最寄りのガス会社にご連絡ください。

## 寸法図

### 機器本体

(単位: mm)



# 仕様

# アフターサービスについて

## 仕様表

項目	内容	補足説明
型式名	TP-DN1000R, TP-DN1500R	定格銘板にある型式名
種類	暖房方式 給排気方式	温水循環方式 屋外強制給気方式
設置方式	屋外設置方式	
点火方式	ダイレクト方式	放電火花による点火方式
外形寸法	高さ645mm×幅470mm×奥行230mm/2.8kg	給湯器の外形寸法/本体の質量
水圧使用水圧	98.0~490kPa (1.0~5.0kgf/cm <sup>2</sup> )	使用できる水圧
最低作動水量	0ℓ/min以上 (締切り使用可)	
ポンプ機外揚程	暖房 ・低温側6.5mH <sub>2</sub> O (8ℓ/min時) 高温側7.5mH <sub>2</sub> O (8ℓ/min時)	
温度制御方式	暖房	電子式ガス比例制御およびON・OFF制御方式
給気ファン制御方式	暖房	強制 2段階切替
消費電力		最大150/170W 凍結予防作動時:最大160/180W
接続	ガス	1.5A (R1/2) オネジ
	給水	1.5A (R1/2) オネジ
	暖房	2.0A (G3/4) オネジ
	オーバーフロー	1.5A (R1/2) オネジ
安全装置	電気	本体電源 AC100V (50/60Hz)
	安全装置	立消火安全装置 (フレームロッド方式) 空だき安全装置 (パイメタル式) 過熱防止装置 (温度ヒューズ) 送風機回転検知装置 (回転数検知方式) 漏電安全装置 (漏電リレー) 空だき防止装置 (水位電極) 過圧防止安全装置 (スプリング式) 換気扇保護装置 (サージアブソーバー) 凍結予防装置 (電気ヒーター+暖房低運転検出)
付属品	リード線一式	

## サービスを依頼される時

- ・14ページの「故障かな?」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいは不明の場合には、ご自分で修理なさらないで買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- ・アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。
  - (1) 氏名・住所・電話番号・道順 (付近の目印)
  - (2) 品名 (例) TP-DN1000R (ガスの種類: 例えば13A)
  - (3) お買い上げ日 (保証書をご覧ください。)
  - (4) 故障または異常の内容 (アラーム表示の状態など、できるだけ詳しく)
  - (5) 訪問ご希望日

## 保証書について

- ・この暖房専用熱源機には保証書がついています。
- ・保証書に記載のように、暖房専用熱源機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- ・必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証の内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

## 補修用性能部品の最低保有期間について

- ・補修用性能部品 (機能維持のため必要な部品) の最低保有期間は製造打切後10年です。

## 転居または機器を移設される時

- ・ガスの種類が異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社へご相談ください。
- ・増設などのため機器を移設させる場合、工事は専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店、または最寄りのガス会社へご連絡ください。
- ・設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの排気ガスや運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- ・転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

## アフターサービス等についてわからないとき

- ・お買い上げの販売店、または最寄りのガス会社にお問い合わせください。

## 能力表

使用ガス 使用ガスグループ	TP-DN1000R		TP-DN1500R		ガス 接続
	1時間あたりのガス消費量 kW (kcal/h)	暖房能力 kW (kcal/h)	1時間あたりのガス消費量 kW (kcal/h)	暖房能力 kW (kcal/h)	
13A	14.5 [12,500]	11.6 [10,000]	22.1 [19,000]	17.4 [15,000]	1.5A (R1/2)
12A	13.5 [11,600]	10.8 [9,300]	20.6 [17,700]	16.3 [14,000]	
都市ガス	6A				
	7C				
	6B 6C				
L1	5C				
	5A				
	5B 5AN				
	4A				
L3	4B 4C				
	LPガス	14.6 [12,040]	11.6 [10,000]	22.1 [19,580]	17.4 [15,000]

◎ガス: JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき。  
◎本仕様は取換のためお知らせせずに変更することがあります。

品名	型式名
温水温度リモコン	49-146

FL0008

- ・ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- ・この取扱説明書を熱源機本体の取扱説明書にはさんで保管してください。
- ・熱源機本体の説明については、お買い上げの熱源機に付属している取扱説明書をご覧ください。

表示について（表示の意味は次のようになっています。）

**△注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が傷害を負う可能性、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

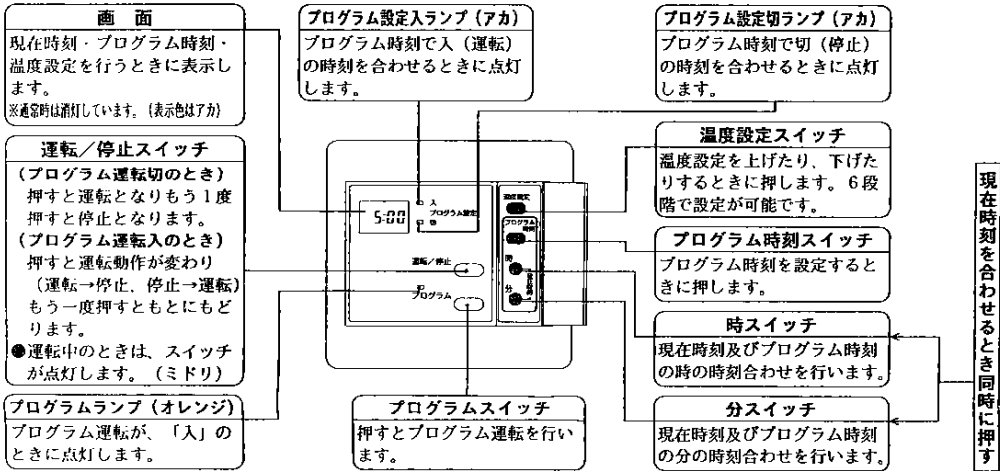
必ずお守りください

**△注意**

- リモコンは分解しないでください。誤動作や故障の原因、感電の恐れがあります。
- リモコンに水をかけたり、濡れ手で操作しないでください。感電の恐れがあります。

## 各部の名称とはたらき

- [注] ●リモコンの画面表示は説明のために、実際の運転状態を示すものではありません。  
●温水温度リモコンの現在時刻・温度・プログラム時刻を合わせてご使用ください。

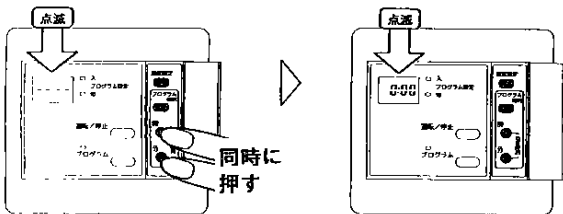


## 操作のしかた

### ■現在時刻の合わせかた

- 温水温度リモコンの時刻表示は、午前（AM）・午後（PM）の表示方法ではありません。時の位は0～23時となります。例えば、午後4時の場合は16：00と設定してください。

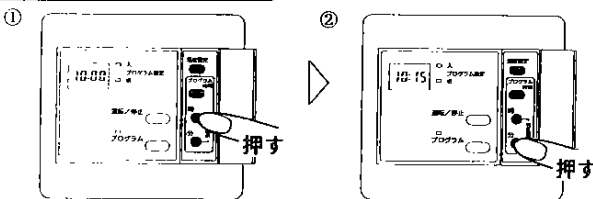
運転を行うには  
1. 運転/停止スイッチを押す



- 画面表示が“----”から“0:00”の点滅表示に変わります。

2. 現在時刻を合わせる

例) 10:15の場合



- ③時刻を合わせた後、約10秒後に表示が消えます。

- ④ふたを閉じます。

時のスイッチを押して時の位を合わせる

分のスイッチを押して分の位を合わせる

- スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

## ■ 温水の温度設定のしかた

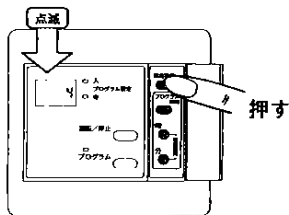
- お部屋の温度に合わせて、お好みの温度設定にしてください。
- 温度設定は6段階です。

温度設定数値					
1 (約45℃)	2 (約50℃)	3 (約55℃)	4 (約60℃)	5 (約70℃)	6 (約80℃)
低温			高温		

※ ( ) は循環している湯のおおよその温度を示します。

温水温度リモコンのふたを開け

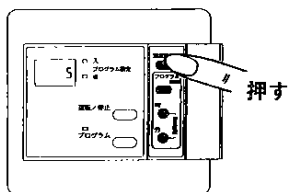
### 1. 温度設定スイッチを押す



- 画面に現在の温度設定を示す数値を表示します。  
(工場出荷時は、4を設定しています。)

### 2. 温度設定スイッチを押す

例) 5 の場合



- ① 押すと、数字が変わります。  
お好みの温度設定にしてください。  
「4」→「5」→「6」→「1」→「2」→「3」  
(初期値)

戻る

- ② 設定後、約10秒後に表示が消えます。
- ③ ふたを閉じます。

● スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

## ■ 暖房運転のしかた

暖房運転のしかたは、**通常運転**・**プログラム運転**の2通りの方法があります。

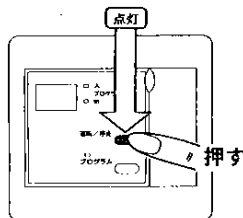
1. **通常運転**は、運転/停止スイッチの「入」・「切」で行います。
2. **プログラム運転**について

- セットした時刻で自動的に暖房運転の開始と停止を行います。
- プログラム運転を行うには、プログラム時刻を合わせた後、プログラムスイッチを押します。入(運転)時刻で暖房運転が開始し、切(停止)時刻で暖房運転が停止します。

### 1 通常運転

運転を行うには

#### 1. 運転/停止スイッチを押す

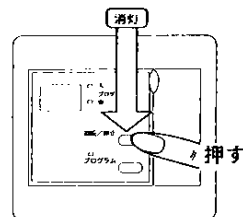


- 運転/停止スイッチを押すとスイッチが点灯し、暖房運転が開始します。
- 熱源機本体の燃焼ランプが点灯します。

● 暖房運転中に温度を再設定したい場合は、上記「温水の温度設定のしかた」と同じ操作を行ってください。

運転を停止するには

#### 2. 運転/停止スイッチを押す



- 運転/停止スイッチを押すとスイッチが消灯し、暖房運転が停止します。

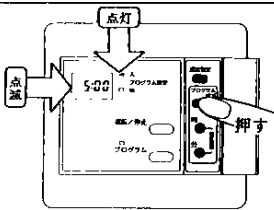
裏へ続きますのでお読みください

- リモコンの現在時刻が合っているか確認します。現在時刻が合っていない場合は、合わせてください。
- プログラム運転をする前にプログラム時刻を合わせます。

—— プログラム運転の入の時刻を合わせる。入とは暖房運転が開始することです。 ——

温水温度リモコンのふたを開け

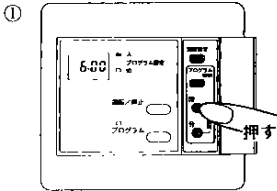
1. プログラム時刻スイッチを1回押す



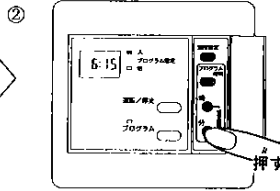
- 画面に入の時刻が点滅します。  
(工場出荷時は、5:00に設定しています。)
- プログラム入ランプが点灯します。

2. 入の時刻を合わせる

例) 6:15の場合



時のスイッチを押して  
時の位を合わせる



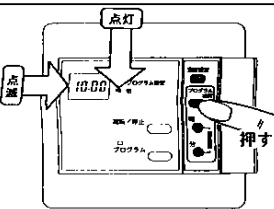
分のスイッチを押して  
分の位を合わせる

- スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

—— プログラム運転の切の時刻を合わせる。切とは暖房運転が停止することです。 ——

温水温度リモコンのふたを開け

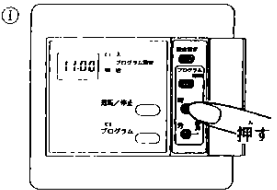
1. プログラム時刻スイッチをもう1回押す



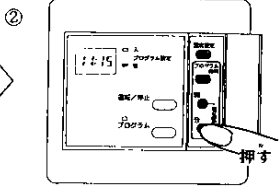
- 画面に切の時刻が点滅します。  
(工場出荷時は、10:00に設定しています。)
- プログラム入ランプが消灯し、プログラム切ランプが点灯します。

2. 切の時刻を合わせる

例) 11:15の場合



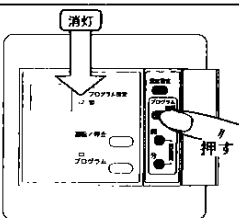
時のスイッチを押して  
時の位を合わせる



分のスイッチを押して  
分の位を合わせる

- スイッチを押し続けると連続的に数字が変わります。

3. プログラム時刻スイッチをもう1回押す



- 画面の時刻の点滅が消えます。
- プログラム切ランプが消灯します。

- プログラム時刻スイッチをもう一度押さなくても、約10秒後、時刻表示が消えます。

プログラム時刻スイッチについて

・プログラム時刻スイッチを1回押すごとに右図のように変化します。

プログラム時刻”入”表示の点滅(入の時刻合わせ)

プログラム時刻”切”表示の点滅(切の時刻合わせ)

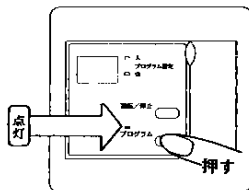
画面表示が消えます



## 【プログラム運転のしかた】

- 現在時刻・プログラム時刻を確認してください。
- プログラム時刻の確認は、プログラム時刻スイッチのみを押して行ってください。1回押すごとに順次表示します。
- プログラム時刻の変更は【プログラム時刻の合わせかた】を参考にしてください。

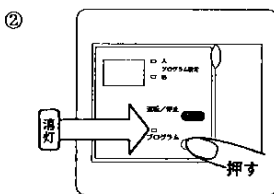
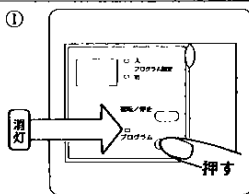
### プログラムスイッチを押す



- プログラムスイッチを押すとプログラムランプが点灯します。プログラム運転がセットされた状態になります。

- 入時刻になると暖房運転が開始し、運転/停止スイッチと機器本体の燃焼ランプが点灯します。切時刻になると暖房運転が停止し、運転/停止スイッチと機器本体の燃焼ランプが消灯します。
- 毎日、同じ時刻に暖房運転/停止を行いたいときは、プログラムスイッチを何度も押す必要はありません。

### プログラム運転を解除するには プログラムスイッチを再度押す



① 暖房運転の停止中に、解除した場合	プログラム運転は解除されプログラムランプは消灯します。
② 暖房運転の運転中に、解除した場合	プログラム運転は解除されますが、通常運転の暖房運転になります。プログラムランプは消灯します。運転/停止スイッチは点灯したままです。

### プログラム運転をセットした後（プログラムランプ点灯中） 暖房運転の運転/停止をするには

- 運転/停止スイッチを押します。  
押すと運転動作が変わり（運転→停止、停止→運転）もう一度押すともともにもどります。  
暖房運転中は運転/停止スイッチが点灯し、停止中は、消灯します。
- プログラム運転の設定は解除されません。（プログラムランプは点灯したままです。）

### アラーム表示について

- この温水温度リモコンには自己診断機能がついています。  
熱源機が故障するとその故障原因に応じてリモコンの画面にアラーム番号が点滅し、自動的に運転を停止します。
- アラーム番号が表示、点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガス支社へご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。  
(連絡先は、熱源機の取扱説明書に添付の紙に記載してあります。)

アラーム番号	内容	処置・方法
0 3 3	未決定ガス種選択	修理を依頼する。
1 1 3	点火不良	ガス栓確認後リセット操作※
1 2 3	失火	修理を依頼する。
1 4 3	空だきスイッチ作動	
1 7 3	暖房回路漏水異常	
3 1 3	暖房サーミスタ断線または短絡	
3 2 3	凍結予備サーミスタ断線または短絡	
3 3 3	低温往サーミスタ断線または短絡	
4 3 3	補水タンク水位センサー異常	
5 1 3	元電磁弁故障	
5 4 3	補水弁異常	
6 1 3	暖房ファン回転異常	
7 0 3	電磁弁駆動回路故障 電装基板故障	
7 2 3	疑似炎検出	

※リセット操作：運転/停止スイッチを一度押します。再度、暖房運転をするときは、もう一度、運転/停止スイッチを押します。